

2020年4月24日

保護者各位

学長 櫻井 孝

拝啓

新型コロナウイルス感染拡大が続いており、保護者の皆様におかれましては、御家族様への感染の御心配のみならず、社会的活動に対する様々な制限が課される状況にあり、御心労も多いことと拝察いたします。心より御見舞い申し上げます。皆様の御協力により、これまで本学の学生さんや教職員からは一人も感染者の報告がなく、心から感謝いたしております。

さて、新年度がスタートしているとは言うものの、登校を停止しなければならない状況が継続しており、未だ再開の目途は立たない状況です。現時点においては、5月11日からの登校を予定しておりますが、更なる延期が必要となる可能性が高まってきていることから、5月11日に登校を開始できない場合を想定し、次の目安として6月8日からの登校を予定とするカリキュラムの準備に取り掛かりました。本学では、学生の皆様の健康を第一に考えながら、学修の遅れを最小限にとどめるため、急ぎカリキュラムの変更やシステム構築等の準備を整え、御存知の通り4月20日よりオンライン授業を開始いたしました。緊急対応であったにも拘らず、4月20日までに全ての学生の受信環境が整い、受信状況の確認を終了できましたことは、ひとえに学生の皆様の協力と、保護者様の御支援の賜物であり、心より感謝申し上げます。

その様な経過の中、SNS等で誤った情報が配信される状況が出てきており、危惧いたしております。文部科学省からの通達により、今回の特別措置として、今年度の授業実施時期や実施方法については、ある程度弾力的な変更が可能である旨、案内を受けております（例えばオンライン授業への変更等）。しかしながら、学生さんが学修しなければならない学修項目が軽減されたり、履修状況の低下が許容されたりするような情報は現時点ではございません。また、今年度は全学生が進級できない、という類の情報も流れておりますが、その様な情報や議論は大学においてこれまで一切ございません。本学では、登校を開始できるまでの期間、自宅でしっかりと学修していただくこと、授業内容を自身で纏めて整理して理解していただくこと、また学修状況を可及的正確に把握すること等を目的とし、授業の纏めノートを作成することを課題とし、学生の皆様に周知いたしております。現行の歯科医師国家試験に立ち向かうためにも、今回の危機的状況を契機に、知識を理解して整理し、纏めた上で発揮できる能力を向上していただくことを目標としております。

オンライン授業を開始して一週間が経過し、問題点の一部も判明してきました。改善に取組み、既に解決した問題もございしますが、解決まで少し時間を要する問題も含まれております。保護者の皆様におかれましては御心配されておられることと拝察いたしますが、大学としましても、今回は未曾有の状況に対しての取組となっております。御不満な点もあろうかと存じますが、何卒御容赦と御理解を賜りますようお願い申し上げます。

末筆となりましたが、皆様の御健勝と御多幸、そして何より御安全を衷心より御祈念申し上げます。

敬具